

組合の情報を
いち早く配信!



検索(グーグル、ヤフー)
酒田建総ブログでHITします。

酒田建総

発行

酒田飽海建設総合組合

教宣部長 本間 裕

酒田市ゆたか三丁目7-12

TEL (0234) 35-2880

FAX (0234) 35-2881

http://www.akumi-kenso.com/

年頭の〆挨拶

理事長 関川 俊夫



新年あけましておめでとう
ございます。

組合員の皆様におかれましては新春を清々しい気持ちで迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は組合の運営並びに活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございました。

7月25日に山形県北部を襲った豪雨災害により多くの仲間が住宅や作業場等に被害を受け、今尚復旧に向けて取り組んでいます。この場をお借りしてお見舞い申し上げます。

地球温暖化に起因すると思

われる度重なる激甚災害に国も対応の強化を考えています。

また、十月の衆議院選挙では、与党自民・公明党が大敗し議席の過半数を得ることができず、政治・経済の混迷を深めています。

私たちの組合も、様々な問題を抱えています。組合員の高齢化や若年層の建設業離れ等々、組合員数減少に歯止め

がかかりません。高齢者の皆様に少しでも長く組合に留まって楽しんでもらえるようにシニア会を発足しましたので、是非シニア会の活動に参加して

鳥海八幡中 木工指導

10月25日(金)に木工技術指導を行いました。

今年は昨年と同じ鳥海八幡中学校で、対象は一年生2クラスの50名、午前中の授業での指導となりました。

当初は12月に予定していた技術指導でしたが、技術の授業担当の先生が昨年から



今回の指導でも生徒に合わせてアドバイスを行いました。その中では主にのこぎりの使い方の指導が多かったように感じます。基本的な使い方から縦引き横引きの角度、まっすぐに切る為の秘訣、また、応用で万力で挟んで切る方法なども指導してきました。

午前中の短い時間での指導でしたが、生徒との有意義な時間を共有できたように思います。

てください。

少子高齢化、働き方改革の完全施行や省エネ基準の適用、マイナンバーカードと保険証の一元化、人口減少に伴う建設業離れ、社会保険の適用拡大、後期高齢者医療制度への移行に伴う脱退や高齢による脱退の増加など社会情勢が厳しさを増す中、仲間の要求・要請を実現すべく、今年もさらなる事業の拡大・サービスの質の向上にむけて役員職員一同努めて参ります。皆さまのより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

また、十月の衆議院選挙では、与党自民・公明党が大敗し議席の過半数を得ることができず、政治・経済の混迷を深めています。

鳥海小学校 木工教室

11月13日(水)に鳥海小学校で木工教室を行いました。

鳥海小学校は平成9年に本楯小、上田小が、そして平成29年には南遊佐小が統合し、現在は児童134名(令和6年4月時点)の学校となっております。

今回は6年生24名を対象にCDラックの製作を行いました。6班に分れ、各班に2人ずつ講師がついて作業を始め



木材とは思えない 曲線の美しさ

株式会社
天童木工
工場見学

去る11月8日(金)山形県みどり環境交付金活用事業として、さかた木づかい夢ネット主催、酒田飽海建設総合組合住宅部が企画した木工工場見学を行った。見学場所は天童市にある、日本を代表する家具メーカーである株式会社天童木工。

当日は組合員、木づかい夢ネット事務局の酒田市農林水産課、一般参加1名の計20名で出発。

美しい木工技術とデザイン性で知られている天童木工だが、一定以上の個数を受注しての生産となる為、法人や官公庁での注文が多いようだ。身近な場所では酒田市役所内、酒田駅交流拠点施設ミライニで使用されている。

天童木工の歴史は昭和十五年に大工・建具・指物の職人が集まり天童木工家具建具工業組合を結成したのが起源となっている。戦時中は弾薬箱等の軍用品の製造や木製のおとり戦闘機(今の金額で一億二億前後)を作成。その後昭和22年から高周波発振装置を導入し成形合板家具で注目を浴び営業所を東京に開設し現在に至る。

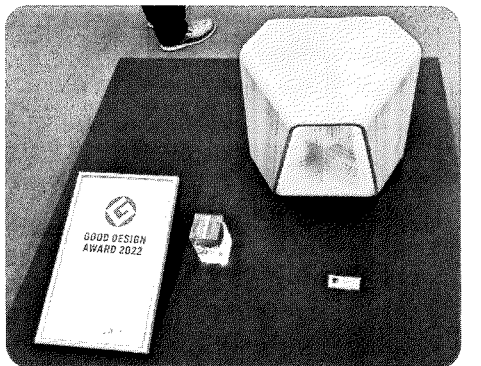
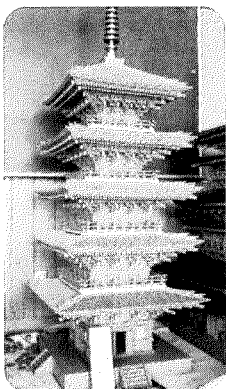
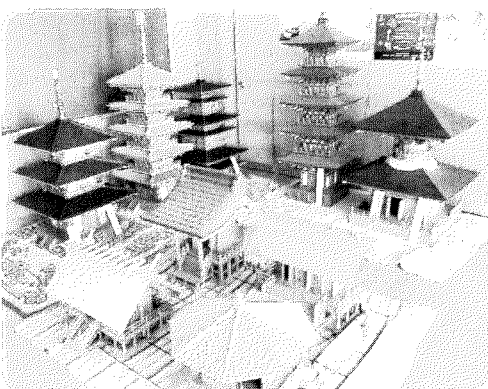


また、近年は受注先の木を

「五重塔」が 寄贈されました

長年、訓練校の講師としてご指導いただいていた、故池田栄治氏の御子息様より、池田氏がライフワークで製作された五重塔等の模型が組合へ寄贈されました。

作品は醍醐寺の五重塔が2基、法輪寺、薬師寺の三重塔2基、他に八角堂、石山寺多宝塔、大社、祠の計9基で、一番大きいもので高さ2150mm/面積620mm×620mmと造形も細部まで凝った大作となっております。



使用した製品も手掛けている。

工場内のあちらこちらに手作業と機械の技術が融合した工程が広がっており、細部にわたる作りこみに関心を覚えた。

最後に完成品を販売するショールームがあり、実際に触れて座って曲線の美しさを感じる事ができ、とても感動した見学会となった。

例年、住宅部の活動は森とみどりのフェスティバルや遊佐町商工フェアで児童を対象に木工教室を開催している。そちらの活動は7月の豪雨災害により中止となっている。

〈記 富樫 良二〉

〈記 佐藤 昭利〉

訓練校技能者技能競技大会

《建築板金職種》中村竜都君が見事2位!!



10月5日(土)河北高等技能専門校で第12回若年技能者技能競技大会が開催された。
今年の参加者は建築大工職種6名、建築板金職種9名、左官職

種6名、建築塗装職種7名の計28名。例年よりも少ない参加人数の中、当校からは大工3名、板金3名、左官2名の参加となった。
各職種とも技能検定2級の課題と同じということもあり、訓練の時には見せないような真剣な眼差しで取り組んでいたのが印象的であった。
今年度は建築板金職種で中村竜都君(中村板金)が2位、他の職種についても入賞してもおかしくない仕上がりであると感じた。
一年生には、次年度は3職種とも入賞を目指して頑張ってもらいたい。



令和6年度
住宅下
開催

今年の住宅下は5月26日(日)の平田支部(南平田コミセン・ひらた生涯学習センター)を皮切りに6月に酒田建設と八幡支部、7月に松山支部、10月・11月に川南、荒瀬、酒田東、遊佐第一の計10支部29カ所で行いました。参加者は延べ694名で719丁の包丁を研ぎました。

お悔み申し上げます
(R6年6月~R6年11月)

支部	氏名	職種	死亡月	年齢
建設第一	今野 正文	大工	R6年6月	73歳
酒田	佐藤 和美	塗装工	R6年6月	77歳
遊佐第二	石垣平治郎	左官	R6年7月	92歳
左官	田代 三治	左官	R6年7月	85歳
遊佐第一	斎藤三治郎	大工	R6年8月	95歳
平田	佐藤 啓一	大工	R6年8月	78歳
建設第一	菅原 由則	大工	R6年8月	89歳
川南	柿崎 光也	大工	R6年9月	90歳
八幡	大嶋 孝也	板金工	R6年9月	87歳
遊佐第二	石垣 勝義	左官	R6年9月	79歳
酒田	斎藤 忠司	塗装工	R6年10月	75歳
酒田	高橋 健二	塗装工	R6年11月	70歳

2日間 訓練校課外研修

郡山市開成館・三春町文化伝承館・天鏡閣・会津さざえ堂



11月15日(金)・16日(土)に庄内職業高等専門学校の課外研修が二泊二日で行われた。今年約8年ぶりとなる福島での研修となった。
初日は郡山市開成館と三春町文化伝承館を見学した。残念ながら開成館は令和3年の福島県沖地震の被害で修復中で内部を見学することはできなかったが、同施設内の安積



開拓官舎や入植者住宅を見学することができた。また、三春町歴史民俗資料館では建築の枠を越えての学びがあった。
2日目最初の見学地は国の指定文化財でもある天鏡閣へ。ルネッサンス様式の意匠をこらした洋館となっており、ドラマや映画のロケ地にもなっている。左官科の訓練生は天井の漆喰の飾りに食い入るように見入っていた。



その後、世界のガラス館へ。ここではガラスへのエッチングを体験した。見学には積極的でない訓練生も体験になると腕の見せ所とばかりに集中していた。

最後にこちらも国指定の重要文化財となっている会津さざえ堂を見学した。正式名称は「円通三厘堂」と言い、上りと下りが別の通路となっていて一方通行の構造という当時としてはかなり特殊な構造の建築物であった。
さざえ堂を後にし、今年も無事に何事もなく帰宅できた。訓練生にとっては得難い経験となったのではないだろうか。

技能五輪全国大会

建築大工職種に組合員の息子さんが出場

11月22日(金)~25日(月)、第62回となる技能五輪全国大会が愛知県を会場に開催されました。

競技職種は41職種あり、23歳以下の若年技能者がその技能を競い合う大会です。



今年度は建築大工職種に建設第二支部の佐藤大悟さん(菊マルヨシ建設)の息子の廉之佑さんが出場しました。



今年度の競技課題は「突き出し屋根付き小屋組」の製作。課題図から現寸図、木削り、墨付け、加工仕上げ、組立てを2日間実時間12



時間の間に完成させます。今年の建築大工職種の選手は61名で、山形県からは廉之佑さんひとりの出場となりました。

結果は惜しくも入賞とはなりませんでしたが、制限時間内に半数近く仕上げられない選手もいる中で、見事に仕上げておりました。建築大工としての今後の活躍に期待しております。



令和7年度 訓練校 木造建築科、建築板金科、左官・タイル施工科 訓練生募集中!!

令和7年度に向けて訓練生を募集しております。入校希望、情報提供は訓練校担当佐藤(33-3020)までご連絡ください。ご協力よろしくお願いいたします。

訓練科	訓練期間(受講日)	入校資格	授業料
木造建築科	2年間 毎週土曜日 (平日授業あり) 8:30~16:30	1. 中学校卒業以上で雇用保険の被保険者又は労災保険の特別加入者 2. 事業所に指導員有資格者	■木造建築科・建築板金科 授業料/12,000円/月 入校負担金/21,000円 ■左官・タイル施工科 授業料/13,000円/月 入校負担金/20,000円
左官・タイル施工科			
建築板金科			